

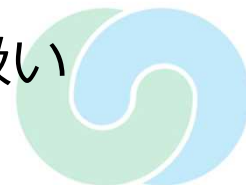
つくば市記者会 御中

発信日：令和3年（2021年）10月27日（水）

発信元：つくば市 選挙管理委員会事務局

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

衆議院議員総選挙における不在者投票の取扱い 誤りについて



【概要】

令和3年（2021年）10月31日（日）執行の衆議院議員総選挙において、選挙人が市内の期日前（不在者）投票所で、県外の名簿登録地から取り寄せた投票用紙で不在者投票をする際、受付職員の誤った説明により、小選挙区において名簿登録地ではなく茨城県第6区の立候補者から選ばせ、投票をさせてしまった。投票後、不思議に思った選挙人が家族に相談し、家族から選挙管理委員会に連絡があり、事実確認を行った結果、誤りが判明した。

【発生日時（投票日時）】

令和3年10月25日（月）午後5時ごろ

【市の対応】

今回の対応について茨城県選挙管理委員会に報告するとともに、選挙人とその家族に謝罪し、不在者投票を再度行うことができることを説明した。合わせて名簿登録地の選挙管理委員会から、選挙人宛てに不在者投票用紙等一式を再度送付していただくよう依頼した。

【再発防止について】

各期日前（不在者）投票所の事務従事者全員に、不在者投票マニュアルを再度確認させ、同様の誤りが発生しないよう指導した。